

# キッズアートプロジェクト

AEMW (エミュー)

代表者 宮澤 明里

# 目次

1. 概要
2. 目的
3. 実施方法
4. 実施計画
5. 経費
6. 安全対策
7. 個人情報への対応
8. 質疑への回答

目次

# 概要

目的



概要

# 目的

実施方法

- ① 企画・実行する力を身につけ、美術館ワークショップにおける子どもたちをサポートする方法を学ぶ
- ② 美術館でワークショップを行う教育的意義を知る
- ③ 美術館学芸専門員から美術教育について学ぶ
- ④ ワorkshopの経験を生かし、美術館と連携した学校教育を検討する

目的

実施方法

実施計画

1

## プレワークショップ

@信大教育学部オープンキャンパス

- ・内容の検討
- ・ワークショップの実施（8月2日）
- ・振り返り

2

## 美術館ワークショップ

@長野県立美術館こどもアートラボ

- ・内容の検討
- ・美術館への企画の提案
- ・ワークショップの実施（10月12日）
- ・振り返り

3

## 成果報告

@信州大学 図画工作・美術教育コース 卒業記念展覧会

- ・成果報告の発表（2月9日）
- ・成果報告の展示（2月6日～11日）

実施方法

## 実施計画

経費

月	活動内容	Educational Challenge
5月	<ul style="list-style-type: none"><li>学芸専門員からのレクチャー</li></ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"><li>ワークショップ (WS) の内容の検討</li><li>学芸専門員への企画提案</li></ul>	二次審査会 (12日) 結果発表 (17日)
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>プレWSの内容の検討</li><li>プレWSの準備</li></ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"><li>プレWSの実施 (2日)</li><li>プレWSの振り返り</li></ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>WSの企画の見直し</li><li>WSの準備</li></ul>	

実施方法

## 実施計画

経費

月	活動内容	Educational Challenge
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>準備物の搬入（11日）</li><li>WSの実施（12日）</li><li>WSの振り返り</li></ul>	中間報告会（9日）
11月	<ul style="list-style-type: none"><li>成果報告の準備</li><li>展示パネルの作成</li></ul>	
12月		
1月		
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>成果報告 （発表は9日，パネル展示は6～11日）</li></ul>	最終報告会（12日）
3月		最終報告書提出

実施計画

経費

安全対策

月	活動内容	必要経費	金額
7月	・ プレWSの準備	材料購入費用 印刷費用	32,526円 2,000円
8月	・ プレWSの実施	展示・設営費用	5,600円
10月	・ WSの準備	材料購入費用 印刷費用	51,274円 3,000円
11月	・ 展示パネルの作成	展示・設営費用 印刷費用	1,600円
12月			4,000円
1月			
合計			100,000円

実施計画

経費

安全対策

活動内容		費用
1	<b>プレワークショップ</b> @信大教育学部オープンキャンパス ・プレWSの準備 ・プレWSの実施	40,126円
2	<b>美術館ワークショップ</b> @長野県立美術館こどもアートラボ ・WSの準備	54,274円
3	<b>成果報告</b> @信州大学 図画工作・美術教育コース 卒業記念展覧会 ・展示パネルの作成	5,600円
合計		100,000円

経費

安全対策

個人情報  
への対応

## 【切り傷、火傷】

はさみやカッターなどの刃物による怪我  
グールガンによる火傷

→使用前の安全指導を徹底する。または大人が代わりに使用する。

## 【転倒】

人同士の衝突、設置物への衝突

→会場の動線や机の配置等の検討をする。参加者の危険な行為を見かけたら、すぐに注意する。

安全対策

個人情報  
への対応

質疑への  
回答

- 個人が特定される恐れのある写真を美術館のホームページや SNS に掲載する場合は、本人またはその保護者等に必ず許可を得てから行う。
- ワークショップおよび本プロジェクトを通して知り得た個人情報は一切口外しない。

個人情報  
への対応

## 質疑への 回答



**Q. ワークショップの主催は県立美術館ですか。**

A. 美術館で行うワークショップは長野県立美術館が主催で、美術館と信大のコラボという位置づけです。ただし、プレワークショップは信州大学図画工作・美術教育コースが主催で、オープンキャンパスでの活動紹介の一環として行う予定です。

**Q. 参加者の保険加入は検討されていますか。**

A. 検討しておりません。開催するワークショップはいずれも外部の企画に参加する形で行われるため、美術館や信州大学の安全管理に基づいて実施します。

**Q. こどもアートラボでの開催を予定しているワークショップの目的はなんですか。**

A. 簡単な造形体験を通して、美術館やコレクションをもっと身近に感じてもらうことです。

個人情報  
への対応

質疑への  
回答



**Q. 参加者にアンケートを実施する予定はありますか。**

A. あります。アンケートは匿名で行い、個人が特定されないようにします。また、本プロジェクト以外のことには利用しません。アンケートの回答結果や書かないことで不利益が出ることはないことを参加者に説明します。

**Q. 目的達成のために、企画内容や実施方法で大切にしたいと考えていることは何ですか。**

A. 簡単な造形体験でありながらも、学びの多い体験にしていくこと、また、自分たちも子ども達も楽しめるようにすることです。

ありがとうございました

